

令和5年5月1日

各位

和歌山大学教育学部附属特別支援学校
校長 米田良博
(公印省略)

令和5年度 公開研修会について (御案内)

新緑の候、皆様方におかれましては、益々御健勝のことと存じます。
平素は、本校の教育に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、本年度の公開研修会を下記のとおり配信することになりました。大変お忙しいとは存じますが、多くの方々に参加くださいますよう御案内申し上げます。
なお、申し込みは、6月2日(金)までとなっています。

記

1 公開期間

令和4年6月12日(月)～25日(日)

2 方法

YouTube 動画による視聴 (お申し込みいただいた方への限定配信)
視聴後、アンケートに回答をお願いいたします。

3 講演

「生涯にわたる学びと自己実現・居場所・なかまづくりの試み」
講師 和歌山大学教育学部教授 山崎 由可里 先生

4 講演概要

2014年、日本も障害者権利条約を批准し、教育の分野でも条約の趣旨にそった法改正や新たな取り組みが始まっています。中でも私が注目するのは、「特別支援教育の生涯学習化」をめざす、障害のある人々の生涯学習モデル事業です。実は和歌山でも、社会福祉法人一麦会麦の郷「ゆめ・やりたいこと実現センター」がこの補助金を受けて活動しています。なぜそんなモデル事業がはじまったの？モデル事業の前には障害のある人の生涯学習や社会教育はなかったの？そもそも、「特別支援教育の生涯学習化」ってなんだろう？実際にどんな活動をしているの？etc. 「ゆめ・やりたいこと実現センター」の取り組みを紹介しながら、学校卒業後の学びや安心できる「居場所」、なかまづくりの必要性・意義についてお話させていただきます。加えて、和歌山発祥の「高等部・高校卒業後の進路選択しとして、『進学』の保障を」という運動からはじまった、高等部卒業後の「進学」問題、福祉型専攻科(福祉の制度を活用した「進学」)についても言及する予定です。
大学進学率が5割を超え、専門学校を加えると8割近い人が高校卒業後に何らかの形で学んでいる現在、障害のある青年たちの生涯学習と学びの保障について、みなさんと一緒に考えていきたいと思っております。

5 申し込み方法

Googleforms (<https://forms.gle/fFuFhhSDvouK31n97>) または右のQRコードよりお申し込み下さい。

6 その他

公開開始の前週までにお申し込みいただいたメールアドレスに、動画のURLを送付いたします。

